

SOA NEWS

VOL-8 No.1

1988. 1. 1

(通巻 第68号)

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 TEL0488-24-2711

飛躍の年を迎えて

会長 浜田卓二郎

明けましておめでとうございます。

会員各位におかれましては輝しき初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は永年協会運営にたづさわってこられた星野清氏が協会副会長に就任されました。全国サイクリングラリー、関東甲信越サイクリングラリーと大きな大会を引受け、何れの大会も大成功裡に終了しました。一昨年は協会創立30周年を迎え、押しもおされぬ立派な協会に育ちました。これもひとえに星野清副会長のご尽力のおかげと深く感謝しております。また昨年4月からは埼玉県青少年団体連絡協議会の会長としてなお一層のご活躍との事で大変喜ばしく思っております。これからも協会の良きアドバイザーとしてご支援の程お願いいたします。

新たに協会理事長に就任された渡邊廣次理事長におかれましては21世紀に向けた新しい協会づくりを目指し、今後とも努力されることを希望いたします。昨年10月からは(財)日本サイクリング協会(JCA)の会員拡大専門委員会の座長として今後のJCA会員のあり方について審議されているとのことですが、サイクリストの立場から答申を行っていただけるものと期待しております。

私は現在外務政務次官の大役を引受け、連日奮闘努力しております。先日も「国会議員サイクリング大会」が開催されました。この大会は自転車道路建設推進並びにサイクリング振興に関する議員連盟が計画したもので私を含めて43名が参加し、神宮外苑の早朝サイクリングを楽しみました。念願であった県内サイクリングコースの整備も進み、ヘルシー埼玉21の一環を担っております。私のリゾート構想も進展しており、サイクリストの皆様にもきっと満足していただけるものと確信しております。

これからもサイクリング道路の建設・サイクリングの振興に努力する所存ですので、皆様のご支援・ご協力を今後とも節にお願いする次第です。

1988年は辰年、会員各位そして協会にとりましても飛躍の年となりますようお願いしております。最後に会員各位のご健勝とご多幸を心より祈念して、新年の挨拶といたします。

年末懇親パーティー 行われる

各グループ間の交流と会員相互の親睦を図り、今年の反省と新年の躍進を目指す、SCA恒例の年末懇親パーティーが12月5日(土)、熊谷市の"JUN"で開催されました。主管は県北支部の「たじまCC」「寄居CC」「秩父CTC」です。

12月に入って急に冷え込みが厳しくなりましたが、会場はサイクリストの熱気でむんむん、午後6時半、花岡氏の司会進行で幕があき、国会の都合で参加できない浜田会長に代わって、星野副会長から、各クラブに感謝の意が表され、今後ともSCAのための協力依頼がありました。

続いて、たじまCCの代表田島氏の乾杯で楽しい宴となり、貸切りの店内は盛り上がりました。BINGOゲームでは、最初にリーチをかけた人が、なかなかBINGOとならず、本人はきつとやきもきしていたことでしょう。

引続きクラブ紹介があり、中でもたじまCCは25人の内女性が5人もおりうらやましく感じた人も……。クラブの特色は、誰でも気軽に参加できる、楽しいクラブ作りをという考え、そしてクラブ活動を商売につなげないという広い考えに感心しました。

ギターの伴奏で歌も盛り上がり、いつの間にか予定時間を30分もオーバーしておりました。川村副理事長の手締めで、午後9時閉会となり、再会を約束してそれぞれ家路につきました。

近藤繁男 記

リーダー・指導者 研修会のお知らせ

下記の要領で、リーダー・指導者研修会を開催します。該当者で参加できる方は協会まで連絡してください。

期日 昭和63年2月7日(日)

時間 10:00~16:00

会場 青少年会館4階会議室

参加資格 1・2級リーダー、指導委員

研修内容 新年度協会運営、新県民体育大会、自転車教室の進め方、その他

申込締切 2月2日(火)

申込先 協会事務局

ツール・ド・サイ タマ について

本年3月19日より「さいたま博覧会」が熊谷市の特設会場にて開催されます。(社)日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会さいたま博覧会実行委員会ではオープニングセレモニーとして「ツール・ド・サイタマ」を企画しています。

協会に協力依頼がありましたので、会員の皆さまご協力の程、宜しくお願ひします。尚、詳細は次号掲載予定です。

《サイクル・キャラバン》

3月19日(土)~21日(月)の3日間をリレー形式で走る。



<友好団体>

○青少年関係指導者海外派遣団員の募集について

下記の要領で中央青少年団体連絡協議会から指導者海外派遣団員の募集がありました。希望の方は協会事務局へご連絡下さい。

1. 趣旨 青少年の健全育成にたずさわる青少年団体及び青少年教育関係の指導者を海外に派遣し、訪問国における青少年及び青少年団体の活動の視察調査を通じて、各指導者の国際資質の向上を図ることを目的とします。

2. 事業の概要

1) 期日及び期間 昭和63年 2月29日
～ 3月13日(14日)

2) 派遣人員 15名(コーディネータ、通訳含)

3) 派遣国 韓国、アメリカ合衆国

3. 申込 1月19日(火)

4. その他 問い合わせは協会事務局迄

○コミュニティフォーラム'88

下記の要領でコミュニティフォーラム'88 が開催されます。申し込みが必要ですので参加希望の方は協会事務局へ 1月19日(火)迄に申し込んで下さい。

日程 2月9日(火)午前の部(10:00～12:30)①情報の集め方と発信のしかた ②コミュニティってなんや ③ホタルを呼ぶコミュニティ
午後の部(13:30～16:00)④まちづくりファンタジー ⑤後継者育成

について考える 2月10日(水)

午前の部(10:00～12:30)⑥自治会

・町内会とコミュニティづくりパ

ート3 ⑦コミュニティ施設と地

域社会 ⑧地域社会の国際化

⑨映画「東京物語」

午後の部 (13:30～16:00)記念映

画「屋根の上のバイオリン弾き」

会場 埼玉県県民健康センター

TEL.0488-24-4801

その他 問い合わせは協会事務局迄

▲インフォメーション▲

▽雑誌紹介

最近発売された雑誌を紹介します。

(いずれもJCAに於てより抜粋)

①「自転車」：ツール・ド・フランス'87 を特集として、鉄人の自転車論などカラー写真が多く入れられ、見ているとツール・ド・フランスを目の前に見ているような気持ち落ちている。

レター版160ページ 定価1,800円

KKワールドフォトプレス発行

TEL.03-294-8525

②「選ばれし男たち」：自転車レースを撮り続けてきたプロカメラマンの三宅寛氏が11年間追いつけたツール・ド・フランスの写真集。

A4変型版170ページ 定価2,000円

八重洲出版発行

TEL.03-552-8431

日本酒の話

最近、地酒が流行しており、「越の寒梅」だの何だのとよく言われ、GALも愛飲し、その手の店は混雑しているようです。

さて、日本酒とは……。

清酒二級と言っても種々あり、純米酒・本醸造酒・アル添酒・三増酒・普通酒と製造行程でも多く分かります。

純米酒：米、米麴に水のみで製造したもので、製造元の個性が出てくる酒。

本醸造酒：米、麴の他に醸造用アルコールの入ったもの。

アル添酒：本醸造に比べアルコール添加量が多い。

三増酒：更に醸造用糖類を用いたもの、純米酒の3倍できるもので三増という。

普通酒：アル添と三増酒を調合したものの。

と、製造法で何か違いますね。

かつて清酒は、蒸した白米と米麴と水だけで醸造した発酵酒でした。この酒にアルコールと水を添加し大量生産したのは、第二次大戦中でした。更に戦後、ブドウ糖、化学調味料等を加えた清酒が出回り今日に至りました。

地酒——醸造した清酒の量が限定されており、その土地にのみ出荷しているもの——は、純米酒、本醸造酒が主流である事から、旅行の際飲んだ一杯が忘れられない味となりブームになったのでは……？

本物志向、味優先、いいですね。

酒屋さん、ごめんなさい。

UCC 水野 久夫

□事務局要員は次の方々です

1/16 谷 1/30 矢作 2/ 6 築比地
2/20 矢作 2/28 原田 3/ 5 日比谷

□常任理事会

2月 7日研修会終了後常任理事会を開催します。

△編集後記△

明けましておめでとうございます。元旦サイクリングに出かけ神社であれこれ祈願した方も多かったことと思います。'88年の新春を迎え貴方はどんな計画を立てましたか。とにかく今年はなにかひとつ「チャレンジ」してみたいかがですか。私は「バイアスロン：自転車・マラソンの2種目の競技」にチャレンジする予定です。 (K)

